

NYマーケットレポート (2021年4月15日)

2021年4月15日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	29,642.69	+21.70	8.01%	USD/JPY	108.72	109.00	108.61
ハンセン指数	28,793.14	-107.69	5.74%	EUR/JPY	130.14	130.58	130.02
上海総合	3,398.99	-17.73	-2.13%	GBP/JPY	149.84	150.21	149.69
韓国総合	3,194.33	+11.95	11.17%	AUD/JPY	84.30	84.41	83.89
豪ASX200	7,058.62	+35.52	7.16%	EUR/USD	1.1970	1.1993	1.1956
シンガポールST	3,184.77	+5.38	11.99%	BRL/JPY	19.253	19.336	19.002
インドSENSEX	48,803.68	+259.62	2.20%	RUB/JPY	1.428	1.436	1.422

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,983.50	+43.92	8.10%	NY GOLD	1766.80	+30.50	-6.99%
仏CAC40	6,234.14	+25.56	12.30%	NY 原油	63.46	+0.31	30.50%
独DAX	15,255.33	+46.18	11.20%	CBOTコーン	576.75	-2.75	19.35%
スペインIBX35	8,571.60	-16.80	6.17%	CRB指数	193.861	+1.411	15.53%
イタリアFTSE MIB	24,528.69	-46.05	10.33%	ドル指数先物	91.671	-0.019	1.93%
トルコ・イスタンブール100	1,407.76	-1.43	-4.67%	VIX指数	16.57	-0.42	-27.16%
ロシアRTS	1,474.85	-15.15	6.30%				
南ア全株指数	67,823.09	+10.95	14.16%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	34,035.99	+305.10	11.21%
S&P500	4,170.42	+45.76	11.03%
NASDAQ	14,038.76	+180.92	8.93%

※一部暫定値

4/16 経済指標スケジュール
09:30 【シンガポール】3月電子機器輸出
09:30 【シンガポール】3月輸出[除石油]
11:00 【中国】1Q GDP
11:00 【中国】3月鉱工業生産
11:00 【中国】3月固定資産投資[都市部/年初来]
11:00 【中国】3月小売売上高
15:00 【欧州】3月新車登録台数[EU-27]
15:30 【スイス】3月生産者輸入価格
18:00 【欧州】2月貿易収支
18:00 【欧州】3月消費者物価指数
20:30 【トルコ】2月住宅価格指数
21:15 【カナダ】3月住宅着工件数
21:30 【米国】3月住宅着工件数
21:30 【米国】3月建設許可件数
21:30 【カナダ】2月国際証券取扱高
21:30 【カナダ】2月卸売売上高
23:00 【米国】4月ミシガン大学消費者信頼感指数
01:00 【ロシア】3月生産者物価指数

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	63825	62535
Ripple(XRP)【BSTP】	1.799	1.749
Ethereum【BSTP】	2499.21	2368.56
Bitcoin Cash	855.57	806.28

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	1.776%	1.757%
ニュージーランド10年債	1.692%	1.709%
日本国債利回り		
2年債	-0.123%	-0.121%
10年債	0.090%	0.093%
30年債	0.652%	0.652%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.290%	-0.258%
英国10年債	0.737%	0.804%
フランス10年債	-0.040%	0.000%
イタリア10年債	0.730%	0.790%
スペイン10年債	0.370%	0.420%
米国債利回り		
2年債	0.159%	0.161%
10年債	1.576%	1.632%
30年債	2.269%	2.312%

4/16 主要会議・講演・その他予定
・ユーロ圏財務相会合
・EU経済・財務相理事会(～17日)
・日米首脳会談(16日、ワシントン)
米第1四半期決算～モルガン・スタンレーなど

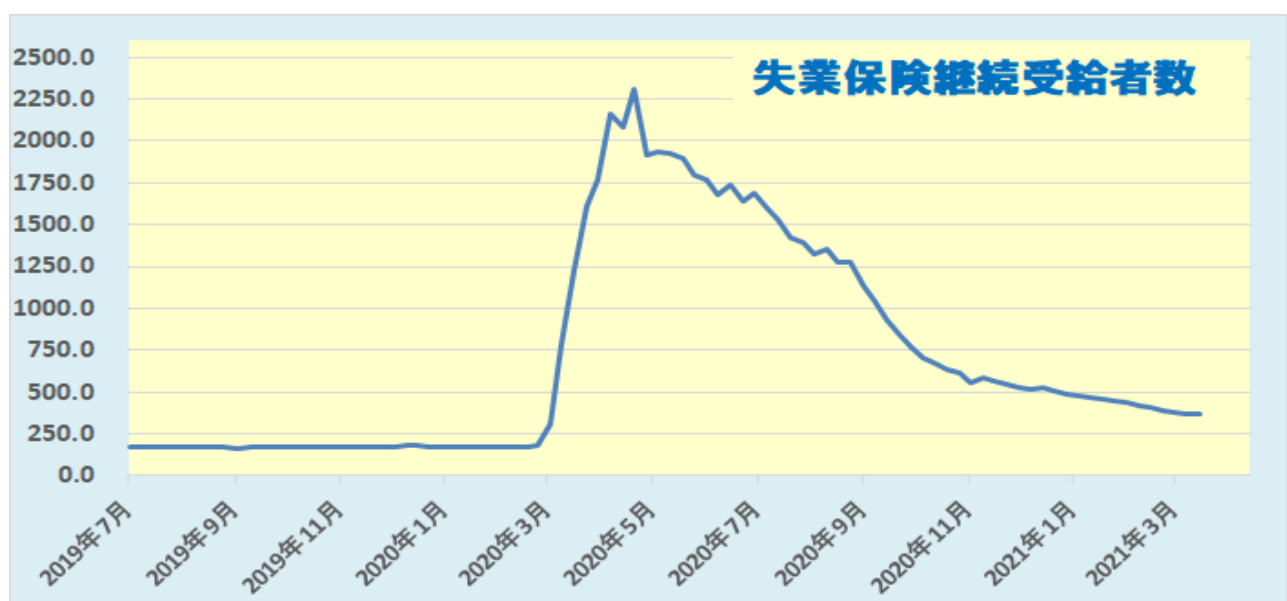
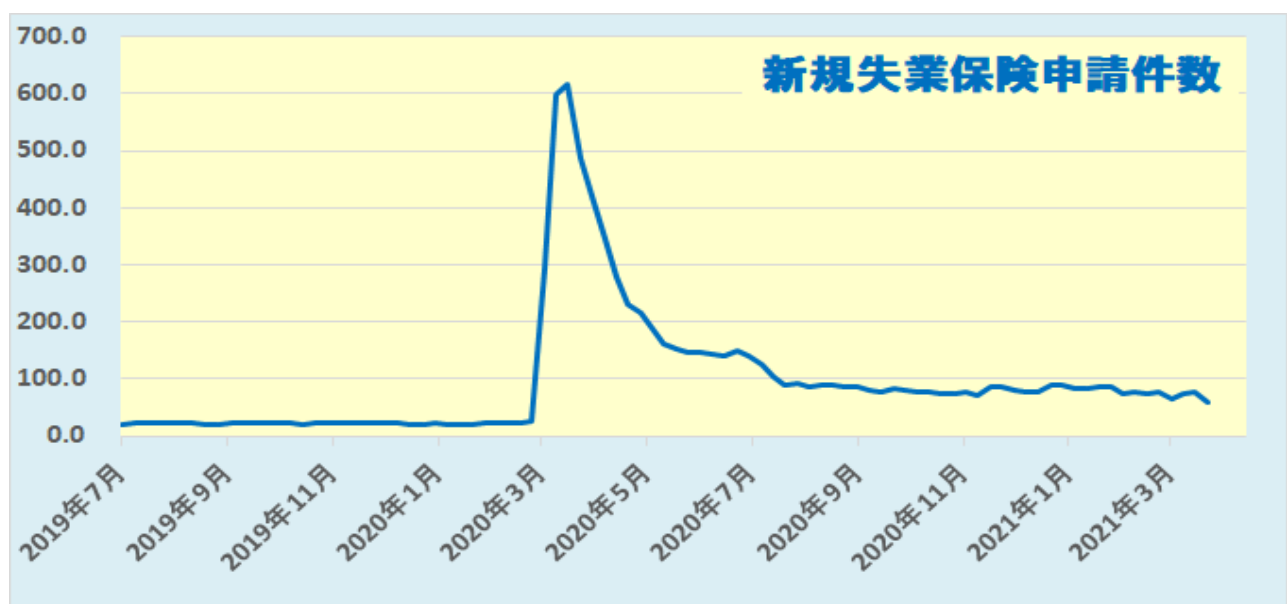
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

新規失業保険申請件数 57.6 万件（予想 70.0 万件・前回 74.4 万件⇒76.9 万件）

失業保険継続受給者数 373.1 万人（予想 370.0 万人・前回 373.4 万人⇒372.7 万人）

米新規失業保険申請件数（4/10 までの週）は、前週比 19.3 万件と昨年 3/14 までの週以来、約 1 年 1 カ月ぶりの低水準まで改善した。新型コロナウイルスワクチンの接種拡大で営業などの規制が緩和されたことを背景に、労働市場が回復していることが示された。一方、失業保険継続受給者数（4/3 までの週）は、前週から-0.4 万人となり、13 週連続の減少となった。



データを基に SBILM が作成

3月小売売上高（前月比） 9.8%（予想 5.8%・前回 -3.0%⇒-2.7%）

3月小売売上高[除自動車] 8.4%（予想 4.8%・前回 -2.7%⇒-2.5%）

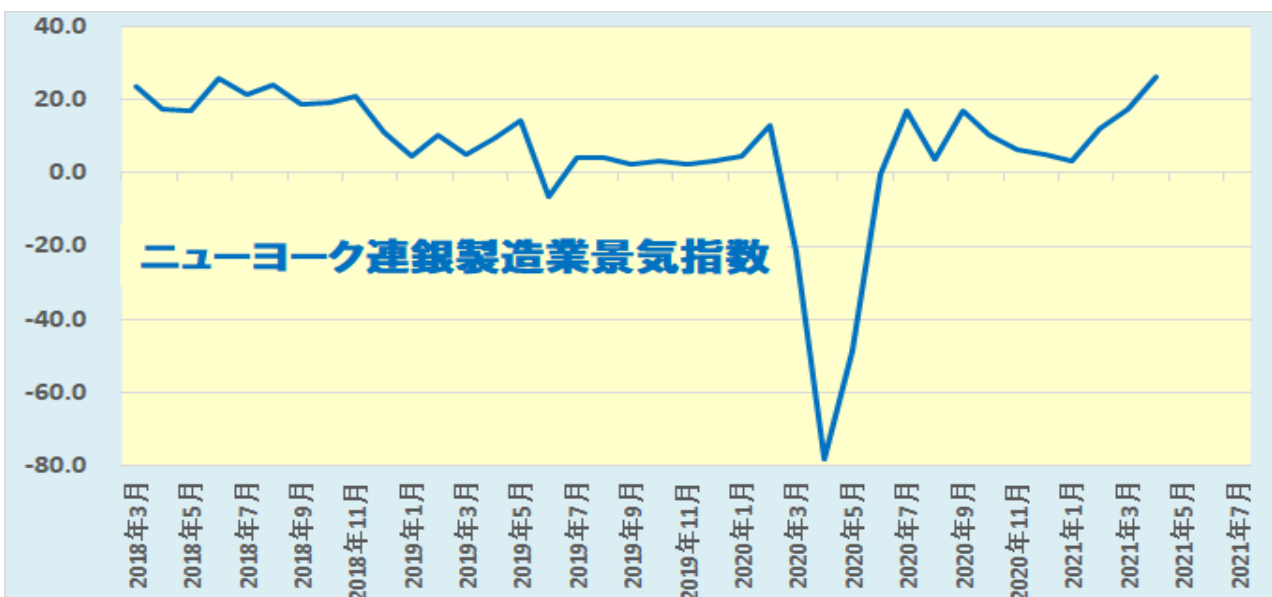
3月の米小売売上高は、前月比+9.8%の66191.0億ドル（約67.3兆円）となり、2ヵ月ぶりのプラスで過去最大を更新した。バイデン政権の経済対策に伴う現金給付が消費を大きく押し上げた。変動が大きい自動車・同部品を除いた売上高も2020年6月以来の高い伸びとなった。



データを基に SBILM が作成

4月ニューヨーク連銀製造業景気指数 26.3（予想 18.8・前回 17.4）

4月のニューヨーク連銀製造業景気指数は、市場予想を上回る結果となり、2017年10月以来の高水準で、製造業の改善が進んでいることが示された。

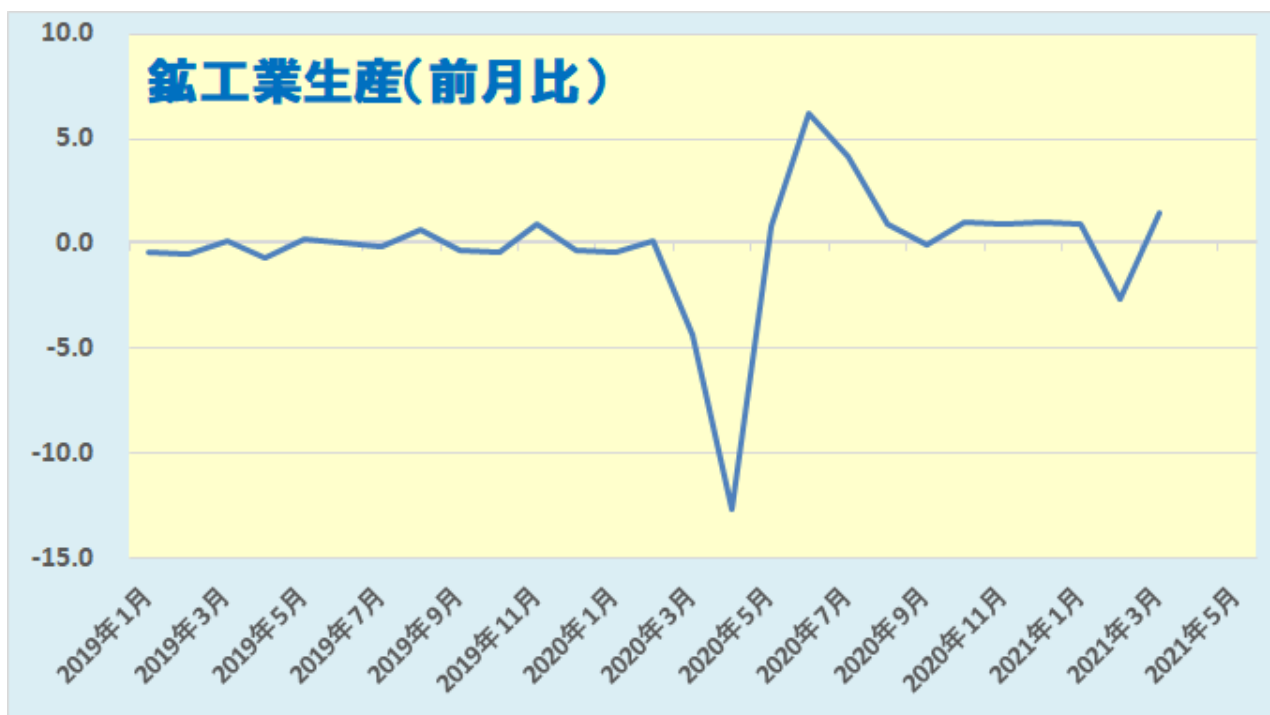


データを基に SBILM が作成

3月鉱工業生産（前月比） 1.4%（予想 2.5%・前回 -2.2%⇒-2.6%）

3月設備稼働率 74.4%（予想 75.6%・前回 73.8%⇒73.4%）

3月の米鉱工業生産は、2ヵ月ぶりのプラスとなり、昨年7月以来大幅な上昇となった。寒波による大規模停電の影響で落ち込んだ2月の結果の反動が出たとの指摘もあり、2月の低下が一時的だったことが示された。製造業は+2.7%、鉱業は+5.7%となったものの、電力・ガスは-11.4%となった。一方、設備稼働率は、製造業と鉱業の稼働率が上昇したが、電力・ガスは低下した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は取引時間中、終値ベースの最高値を更新

米株式市場では、序盤に発表された3月の米小売売上高、新規失業保険申請件数など、主要な経済指標が軒並み良好な結果となったことで、米景気回復の加速を期待した買いが優勢となり、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。さらに、米主要企業の好決算発表が相次いでいることも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、終盤に前日比337ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新、引けにかけてやや上げ幅を縮小したものの、305.10ドル高(+0.90%)で終了し、終値ベースの最高値も更新した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、180.92ポイント高(+1.31%)で終了し、2/16以来の高値を更新、またS&P500はダウ平均株価と同様に、取引時間中、終値ベースの最高値を更新した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	2.39%	1	ユニテッドH	3.83%
2	テクノロジー	1.49%	2	アマジェン	2.21%
3	消費者サービス	0.72%	3	セールスフォースD	2.18%
4	素材	0.51%	4	ビザ	1.94%
5	金融	0.48%	5	アップル	1.87%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して軟調な動きが続く

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数や 3 月の米小売売上高が予想以上の改善となったことを好感して、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなり、対円で一時 108.80 まで上昇した。しかし、直後から米長期金利の指標となる 10 年債利回りが 1.618% から 1.526% まで低下したことから、ドルは主要通貨に対して下落となり、ドル/円は 108.61 まで下落した。一方、良好な米経済指標結果を好感して、米主要株価指数が軒並み上昇したことから、クロス円も底固い動きとなった。ただ、米長期金利の低下により、日米金利差縮小に伴う円買いの影響もあり、クロス円も上値の重い動きとなった。また、ドイツの DAX が史上最高値を更新したことが好感されたものの、フランスで新型コロナウイルス感染による死者数が拡大しているとの報道もあり、コロナ感染拡大によるユーロ圏経済への懸念も根強く、ユーロは対円で上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。